

発達障がいの理解と対応

6月16日(木) 午後1時30分～4時30分

「発達障がい」という言葉は社会的にも広く知られるようになりましたが、福祉援助職は発達障がいのある人と接する機会や、対応に悩む場面も多いのではないのでしょうか。

他人とうまくつきあえない、注意集中力に欠ける、こだわりが強い…発達障がいの特性は様々ですが、適切な支援につながらず、小さな頃から困難な環境の中で苦労し成長するなど、生きづらさを抱えた人は多くいます。

子どもの発達障がいを中心に、発達障がいの特性を理解し、その特性に応じた対応について具体的に学ぶことで、一人ひとりの適切な支援につなげる方法を身につけましょう。

【講師】 武庫川女子大学発達臨床心理学研究所 嘱託研究員 石川 道子

名古屋大学医学部卒業後、名古屋市立大学病院小児科を中心に、発達障がいの診療に携わる。平成5年から12年間、名古屋市西部地域療育センター所長となり、学校・幼稚園などの巡回相談や研修会をととして、仕事内容が特別支援教育、地域療育の領域に広がり、現在に至る。NPO法人アスペ・エルデの会 臨床統括ディレクター。

【受講場所】 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室

【対象者】 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員

【定員】 36人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 1,500円


【申込方法】 FAXまたはホームページからお申込みください

【申込締切】 6月1日(水) 午後5時まで(必着)

【受講決定】 6月初旬頃に事業所あてに発送します

※通知が届かない場合は、6月10日までにお問い合わせください

【主催・申込・問合せ先】

ウェルおおさか 

大阪市社会福祉研修・情報センター

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



～R3年度受講者アンケートより～

・分かりやすい説明をしていただいたので発達障がいの理解が深まり、今後の業務でも役に立ちそうだと思います。

・発達障がいを持つ子どもに対しての接し方や自分の考えを見つめ直すきっかけになる講義でした。



FAX 06-4392-8272 <障がい福祉関係研修①基礎研修「発達障がいの理解と対応」申込書>

事業所名					
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ④生活保護施設	②障がい者福祉関係 ⑤その他()	③保育・児童福祉関係	
事業所連絡先	〒住所 電話	FAX			
参加希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)		福祉業務 経験年数	年齢	職種番号	
ふりがな		(R4.6.1現在) 年	歳	右の番号	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他()
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。				<input type="checkbox"/> 割引クーポン利用希望
					NO.

*「キャリアデザインノート」(1冊600円で販売中)の「受講料500円割引クーポン」をご利用の方は、申込時にご記入ください。

◆新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインで開催する場合があります。

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。